

～いま読みたい！最も困難な日中関係を読み解くヒント～

# 中国潮流

## 日中関係が困難なときだからこそ

2009～2012年の中国の変化と日中関係をコラムで振り返る

中国社会と日中関係の目まぐるしい変化を観察し、日中ビジネス専門紙に連載したコラムを一冊に収録。連載期間は、国交正常化以降、尖閣諸島問題等の影響により、日中関係が最も困難な段階に差し掛かっていると言われる現在（2013年夏）に直近の2009年～2012年。現在の日中関係を把握するうえでぜひ読んでおきたい一冊。

著者「まえがき」より

今、多くの日本人は中国に対して「驚異」ではなく「脅威」を感じ始めている。しかしそれは、今から130年ほど前に清国時代の中国人が明治時代の日本に対して抱いた感情と同じではないかという気がする。そして、今反日行動に走る中国の若者の姿と、日清日露の戦争勝利に酔いしれて提灯行列で帝都を練り歩いた日本人の姿とが重なり合うところはないだろうか。互いに歴史の鑑を通して自分の姿を見つめ、相手の心を理解していくことが求められよう。

目次より（一部抜粋）

### 《2009年》

百年一遇 世界史の一大転換期  
衆志成城 ナショナリズムからヒューマニズムへ  
韜光養晦 総設計師の深謀遠慮

### 《2010年》

打落水狗 腐敗汚職分子との飽くなき戦い  
非誠勿擾 中国人観光客の招致拡大に本腰を  
借港出海 日本海を再び交易と繁栄の海に

### 《2011年》

唇齒相依 台湾海峡兩岸の英知と努力  
亡羊補牢 雨降って地固めよ、レアアース  
海上霸王 中華民族の悲願と周辺国の憂慮

### 《2012年》

欧債危機 正念場を迎える世界経済と中国  
未富先老 持続成長社会の実現のために  
零和博奕 共に勝てる方策を練り続けよ

杉田欣二 著

日本僑報社 ISBN 978-4-86185-154-4



### 【著者紹介】

杉田欣二（すぎた きんじ）1955年生まれ。1978年大阪外国語大学中国語学科卒業。同年4月大倉商事株式会社入社、1980年7月退社。同年8月丸紅株式会社入社、業務部アジア中国大洋州課長、中国総代表付、市場業務部中国市場担当部長、同部担当役員付部長を経て2012年3月退社。2012年4月から立命館アジア太平洋大学（APU）言語教育センター教授。

※注文は、日本僑報社 e-shop（中国研究書店）、アマゾンなどをご利用いただくか、またはこのチラシを書店にご提示ください。（トーハン 日販 その他 取次コード：5752）

	<b>中国潮流</b> ISBN 978-4-86185-154-4 発行日：2013年10月1日 A5判 240頁 並製 定価：本体1500円＋税	<b>ご注文 / 番線印</b>  ご注文の方は、 注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください
	日本僑報社 e-shop <a href="http://duan.jp">http://duan.jp</a> <b>送信 FAX 03-5956-2809</b>	

発行元：日本僑報社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-17-15 Tel: 03-5956-2808 Fax: 03-5956-2809 info@duan.jp http://jp.duan.jp

●三菱東京UFJ銀行 池袋西口支店（普）5271402 カ）ニホンキョウホウ ●郵便振替口座番号 00140-3-583886 ※振込手数料はお客様負担でお願いします